

編集後記

3月は大学や病院などでは年度の最終月になり、卒業式、定年退職など、人の出入りが多くなることであろう。そのような騒がしい人事の問題とは関係なく、静かに時は移りゆき、暖かな春が間近になってきている。毎年悩まされる花粉症もうしばらくの辛抱である。

今月号は「播種状の皮膚病」の特集である。皮膚病の診断には発疹の性状の把握とその成り立ちを考えることが重要で、発疹の分布状態をみることも診断するための情報の一つになる。発疹の分布、配列については単発か多発か、多発している場合には線状、帯状、列序性、環状、連圈状、蛇行状など特有の配列をみる疾患があり、また、散在性、集簇性、播種状など広範囲に分布することがある。何故にこのような分布を呈するのかを考えてみることも必要である。

播種とは田畑・苗床などに作物の種子を播くことを指し、播種状の病変は小さな病変が皮膚に広く分布してみられる状態である。類似した名称として「汎発性」がある。この場合には何らかの全身的な作用が起こり、発疹が多発してくる状態で、例えば、汎発性帯状疱疹などと表現されている。

播種状の皮膚病にはどのようなものがあるか、本号に掲載された症例を参考にし、日常診療に役立てていただければ幸いである。(R.S.)

次号予告

Vol.38, No.4

特集 鑑別に苦慮した皮膚病(1)

◆editorial

斉藤 隆三

◆topics

メラノーマのダーモスコピー所見

皆川 茜

メラノーマの病理組織診断

斎田 俊明

皮下・筋膜の画像診断

沢田 泰之

◆臨床例

頭部に生じ、悪性黒色腫との鑑別に苦慮した基底細胞癌

島本 純子ほか

乳房Paget病と鑑別を要した pagetoid Bowen病

山東 優ほか

基底細胞癌との鑑別を要したeccrine porocarcinoma

佐藤 彰洋ほか

爪囲炎を思わせた肺癌の左第2趾皮膚転移

松本奈央子ほか

耳介に生じた単発型vellus hair cyst

澤田 宏子ほか

ケロイドとして加療されていた富細胞性神経莖腫

大川たをりほか

臨床的に悪性リンパ腫を疑った深在性エリテマトーデス

山崎 菜央ほか

有棘細胞癌を思わせる臨床像を呈した巨大石灰化上皮腫

青柳 直樹ほか

隆起性皮膚線維肉腫との鑑別を要したdiffuse neurofibroma

近藤佐知子ほか

ケラトアkantomaとの鑑別を要した毛包腫

白木 直子ほか

画像所見から石灰化上皮腫も疑われた巨大皮膚線維腫

吉池沙保里ほか

Sebaceous carcinoma, BCC with sebaceous differentiation

との鑑別に苦慮したPoroma

松村 康子ほか

◆皮心伝心

神戸 直智

◆私の歩んだ道

伊藤 雅章

◆蝶の博物詩

西山 茂夫

◆診察室の四季

斉藤 隆三

◆皮膚科のトリビア

浅井 俊弥

皮膚病診療 Vol. 38, No.3(2016)

平成28年2月26日印刷

平成28年3月1日発行

1部定価2,400円(本体)+税 送料82円

年ぎめ予約購読料35,800円(本体)+税

発売所／丸善出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階

TEL 03-3512-3256(代表・受注センター) FAX 03-3512-3270

編集人 西岡 清

発行人 小西 庸一

発行所 株式会社協和企画

〒105-8320 東京都港区虎ノ門1-10-5

日土地虎ノ門ビル3階

電話：03-6838-9200(代) 03-6838-9225(編集)

振替口座：00190-0-36746

印刷所 株式会社 恒陽社印刷所

ご購入ご希望の方は直接弊社もしくは書店までお申し込みください。

© 株式会社 協和企画 2016年

・JCOPY <(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。